

サウンディング型市場調査の結果概要

相手方	日時	希望校	事業提案の概要	主な聞き取り内容
提案者 A	令和4年 12/19(月) 13:00～	公募予定校(5校)のいずれか	<ul style="list-style-type: none"> ・廃校利用による「きくらげ栽培」型障害者雇用支援モデル ・敷地建物の10年間の定期借地(賃料:200万円/年)を希望 ・基本的には、現状の施設を維持する。(一部排水設備追加) ・提案者が主体となり、地元の労働力を借りて事業を進める。 ・障害者の就業にも取り組んでいく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筑西市では障害者雇用事業が不足している。 ・事業化を希望する時期等については、早ければ早いほどよく、どの学校跡地でもよい。 ・提案者単独での事業実績はないが、生産・加工・販売のノウハウは持っている。 ・他市町村でも、同様の内容で提案を行っている。
提案者 B	同上 14:00～	大村小及び村田小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯に向けた賃貸住宅の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者が建物を整備。 ・市は住宅の賃料を30年間定額で「事業者」に支払う。
提案者 C	同上 15:00～	下館北中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「いつでも立ち寄れる、地域の『開かれた場』の創出」 ・1教室の借り受け(賃料:2～3万円/月)を希望 ・跡地利活用に係る市の「ビジョン」が必要。 ・市が事業主体となり、コミュニティーセンターとしてはどうか。 ・コワーキングスペースとしての開放(利用料:300円/日、1,000円/月)や、スタートアップ企業向けの教室の貸し出し(1教室あたりの賃料:2～3万円/月)他 	<ul style="list-style-type: none"> ・提案した賃料等であれば、需要が見込めるものと考える。 ・管理運営の主体は、第三セクター等の外郭団体が現実的。 ・行政のバックアップがあれば、民間企業ではできない取り組みが実現できる。官民一体となって、地域活性化を図りたい。 ・サウンディング提案者による「座談会」を開いてはどうか。
提案者 D	令和4年 12/21(水) 14:00～	大村小,村田小,上野小,長讚小学校のいずれか	<ul style="list-style-type: none"> ・市がバックアップするフリースクール・介護デイサービス・就労継続支援B型(農業やその加工品)の事業化 ・敷地建物を無償で使用賃借し、提案者が維持管理する。 ・基本的には、現状の施設を維持していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上野小学校を第一に希望する。(名称は「明野未来小学校」) ・リハビリを通して、社会復帰を目指す人の支援をしたい。 ・永続的な使用賃借を希望する。 ・同じような思いを持つ方々とのマッチングを希望する。 ・今こそ、官民一体となって筑西市の未来を創りたい。
提案者 E	同上 15:00～	下館北中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ドリームスクール(困り感のある子どもに居場所を提供)、学習支援、発達・学習相談、カフェ&子ども食堂、訪問看護、デイケアサービス、及び連携医療事務局等として活用 ・敷地建物の15年間の定期借地(賃料は、使用賃借(無償)又は不動産固定資産相当額まで)を希望 ・初年度は校舎の1階を中心に再利用する他、校庭・体育館・武道館・プールは現状のまま再利用(次年度以降、部分改修を計画する) 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣市で事業実績がある。 ・近隣市での学校跡地利活用も、令和5年度から開始予定。 ・緊急時に避難所として貸し出すことについて、柔軟に対応したい。 ・宿泊機能やスポーツ・スクール等の事業展開も計画している。 ・周辺地域への説明も丁寧に実施していく。 ・収益が取れないので、無償で貸し出して欲しい。事業の公共的要素も勘案し、応援してほしい。